

令和 8 年 7 月 1 日
水管理・国土保全局
水資源部水資源計画課

気候変動による水資源への影響評価手法について検討を行います ～第 4 回水資源分野における気候変動への適応策のあり方検討会を開催～

気候変動による水資源への影響について、全国的な傾向の把握を行うとともに、各流域での影響評価方法について検討するため、「第 4 回 水資源分野における気候変動への適応策のあり方検討会」を令和 8 年 7 月 8 日に開催します。

気候変動の影響により、無降水日日数の増加や降雪・積雪量の減少が予測され、将来的な渇水の深刻化が懸念されています。また、令和 7 年度には記録的な少雨により渇水が発生したところであり、気候変動による水資源への影響を踏まえた流域の関係者による水管理の調整がより一層、重要となっているところです。

これまでに開催した 3 回の検討会では、気候変動による水資源への全国的な影響や各流域での評価手法、それらの内容を記載したガイドライン（案）について議論しました。今回は、このガイドライン（案）のとりまとめに向けた議論を行います。

日 時：令和 8 年 7 月 8 日（水）13:00～15:00

場 所：中央合同庁舎第 3 号館 1 階 水管理・国土保全局総務課内会議室
（東京都千代田区霞が関 2-1-3）

開催方法：対面及び web 形式

議 事：1) 気候変動による水資源への影響評価について
2) その他

構 成 員：別紙 1 参照

備 考：会議は非公開で行いますが、報道関係者に限り、会議開始から冒頭挨拶までカメラ撮り可能です。また、検討会終了後 16:00 よりオンラインにて記者ブリーフィングを行います。カメラ撮り又は記者ブリーフィングを希望される報道関係者は事前登録が必要です。7 月 6 日（月）17:00 までに、メールで登録をお願いします。事前登録の詳細は、別紙 2（取材の事前登録）をご覧ください。

なお、議事要旨等は後日、国土交通省ホームページに掲載します。

検討会 HP：https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/mizukokudo_mizsei_fr2_000002.html

【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 水資源部 水資源計画課 担当 田中（陽）、猿渡

代表：03-5253-8111（内線：31-251、31-233）、03-5253-8388（直通）

水資源分野における気候変動への適応策のあり方検討会

委員名簿

大谷 武彦 東京都水道局 総務部 施設計画課長

(座長) 沖 大幹 東京大学 大学院工学系研究科 教授

滝沢 智 東京都立大学 都市環境学部都市基盤環境学科 特任教授

立川 康人 京都大学 大学院工学研究科 教授

田中 賢治 京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター 教授

仲江川 敏之 気象研究所 気候環境研究部 部長

松岡 賢 福岡市水道局 浄水部 水管理課長

(敬称略)

(五十音順)

「水資源分野における気候変動への適応策のあり方検討会」取材の事前登録について

【期限】 令和8年7月6日（月）17:00 まで

【宛先】 水管理・国土保全局 水資源部 水資源計画課 田中(陽)、猿渡あて

【方法】 以下の方法でご登録ください。

本文に必要な事項を記載したメールを送付

<送付先アドレス> hqt-mizujyunkan@ki.mlit.go.jp

※取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

【必要事項】

- 件名：「水資源分野における気候変動への適応策のあり方検討会」取材の事前登録
- お名前（ふりがな）
- ご所属（会社名）
- ご連絡先（TEL）
- ご希望の取材（両方選択することが可能です）
 - ・会議冒頭のカメラ撮り（13時00分～）
 - ・会議後の記者ブリーフィングに参加（16時00分～）